

**地域間幹線系統に係る
生産性向上の取組実績等分析業務**

報告書

平成31年3月

国土交通省 九州運輸局

[目 次]

1. 業務概要	1
1-1 業務の背景と目的	1
1-2 業務対象系統	1
1-3 業務の実施方針等	2
2. データの確認・整理	4
3. 地域間幹線系統に係る生産性向上の取組実績の分析	6
3-1 取組内容の分類・整理	6
3-2 施策メニュー別の効果発現事例の抽出・整理	8
4. 地域間幹線系統に係る生産性向上の好事例の分析	16
4-1 系統別の収支改善状況等の整理	16
4-2 施策メニュー別の収支改善状況の分析	19
4-3 生産性向上の好事例のとりまとめ	20

1. 業務概要

1-1 業務の背景と目的

1) 業務の背景

全国的に少子化や人口減少が進むなか、特に九州管内をはじめとする地方部の乗合バス事業の赤字は年々拡大してきている。

国土交通省では、地域特性や実情に応じた最適な生活交通ネットワークを確保・維持するため、地域間交通ネットワークを形成する地域間幹線系統の運行に対する支援を行っているが、事業の赤字拡大にともない国費補助金の交付総額も年々増加する一方となっている。

このまま赤字額の増加が続けば、国はもとより地方公共団体や交通事業者の負担も一層増加し、バス路線の維持確保が困難となることが懸念される。

こうした状況のなかで持続可能な地域公共交通ネットワークを形成していくためには、バス事業の生産性向上が不可欠であることから、平成 30 年度（H29.10～H30.9）以降、都道府県協議会等において策定する生活交通確保維持改善計画では、生産性向上の取り組みを検討し計画に盛り込むことが必須となった。

各交通事業者においては、計画に基づいて平成 30 年度の取り組みが実施済みであり、その結果が明らかになってきているが、今後も継続的に生産性向上の取り組みを進めていく上では、各種取り組みの効果を検証するとともに、より効果的な取り組みの方向性などについての情報提供等を実施していくことが望まれる。

2) 業務の目的

以上のような背景を受け、本業務では、各交通事業者において平成 30 年度に実施された生産性向上の取り組みの実績を整理し、その効果等を分析・検証するとともに、効果的な取り組み事例などを抽出し、今後の継続的・効果的な取り組みを検討していく上での参考資料としてとりまとめることを目的とする。

1-2 業務対象系統

本業務では、九州管内において平成 30 年度に地域間幹線系統の国費補助対象となっている計 295 系統を対象とする。

表 本業務の対象系統

	対象系統数		対象系統数
福岡県	42 系統	大分県	19 系統
佐賀県	47 系統	宮崎県	32 系統
長崎県	38 系統	鹿児島県	77 系統
熊本県	36 系統	計 291 系統	

※複数の県にまたがる系統はそれぞれの県にカウント（重複部分を除いた系統数は 278 系統）

1-3 業務の実施方針等

1-3-1 実施方針

業務の背景や目的を踏まえ、本業務は以下の方針に基づいて実施する。

実施方針①：生産性向上の取り組みを分類・集約化することで「施策メニュー」として整理

- 対象となる計 291 系統では多数の取り組みが実施されているが、中には類似・重複する取り組みも数多く見られ、実施内容により分類することである程度の集約化が可能であると考えられる。
- 今後の取り組みを検討していく上での参考資料としての活用を考えると、個別の好事例等だけではなく、九州管内における生産性向上の取り組みの「全体像」を示すことが有効であると考えられる。
- また、類似した取り組みであっても系統によって効果の有無は大きく異なってくることが想定されるが、類似する施策別に分析を行うことで効果発現状況などに一定の傾向が見いだせる可能性もある。
- 以上を踏まえて、本業務では、各系統で実施された取り組みをその内容によって分類・集約化し、「施策メニュー」として整理した上で、効果等の分析を進めていくものとする。

実施方針②：定量的なデータを用いて実際の収支改善状況を確認

- 平成 30 年度の取り組みについては、各交通事業者によりその実績や効果が整理されているが、効果があったとされている系統についても、必ずしも当該系統の収支率の改善につながっていないケースも見られる。
- 生産性向上については各系統ごとに収支改善効果を 1 %以上とする目標値を定めるよう指導がなされている、言い換えれば最終的な狙いはあくまでも系統ごとの収支率の改善であることから、定量的なデータに基づく系統ごとの収支率等の変化（H29 年度から H30 年度における変化）を確認することで、生産性向上の実態を把握・分析する。

実施方針③：分類した「施策メニュー」ごとの効果発現状況を分析・整理

- 生産性向上に向けては、期待される効果も想定しつつ、今後の取り組みを検討していくことが重要となる。
- このため、実施方針①で分類する「施策メニュー」と、実施方針②で分析する定量的な収支改善状況とを関連付けて分析することで、生産性向上に効果的な取り組みやその傾向を把握・分析する。

1-3-2 検討の流れ

実施方針を踏まえた本業務の検討の流れを以下に示す。

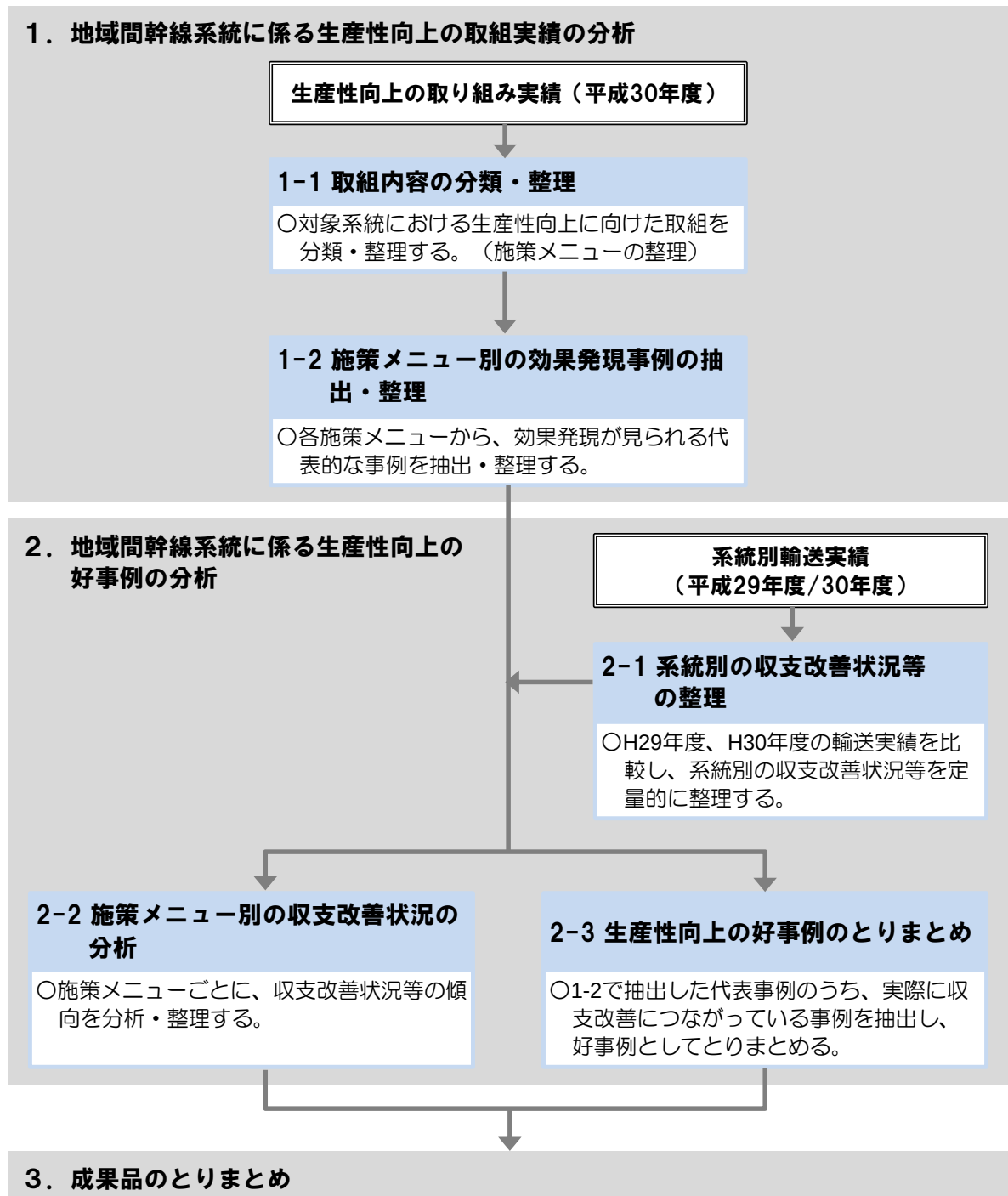


図 業務フロー

2. データの確認・整理

1) 使用するデータの概要

本業務では、以下の3種類のデータを使用する。

各データの概要は以下の通りである。

表 本業務で使用するデータの概要

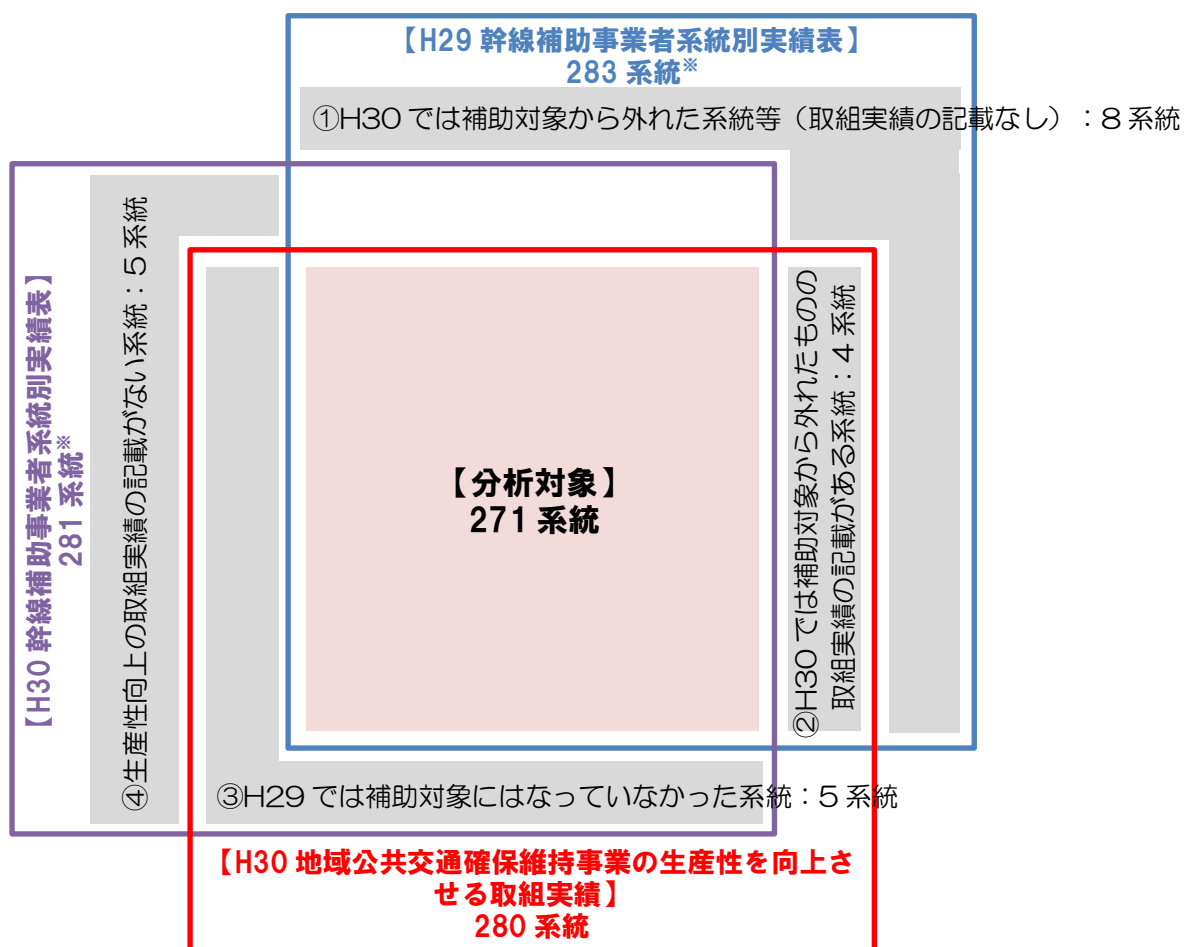
区分	年度	概 要
地域公共交通確保維持事業の生産性を向上させる取組実績	H30	○地域公共交通確保維持改善事業：地域間幹線系統補助の対象となっている系統を対象とした平成 30 年度の生産性向上の取り組みについて、計画および実績を整理したデータ。 ○記載データは計 298 系統だが、複数の県にまたがる系統はそれぞれの県の様式に重複記載となっており、重複部分を除いた系統数は 280 系統。 ※路線再編等の関係で実際の補助対象系統数とは一致しない（補助対象系統は 278 系統）。
幹線補助事業者系統別実績表	H29	○平成 29 年度に地域公共交通確保維持改善事業：地域間幹線系統補助の対象となっている系統について、輸送実績や収支の状況などを整理したデータ。 ○対象系統は計 283 系統。 ※路線再編等の関係で実際の補助対象系統数とは一致しない（補助対象系統は 282 系統）。
	H30	○同上、平成 30 年度分。 ○対象系統は計 295 系統だが、うち 14 系統については、鹿児島交通株式会社運行分と三州自動車株式会社運行分が重複記載されており、これを除いた対象系統は計 281 系統。 ※路線再編等の関係で実際の補助対象系統数とは一致しない（補助対象系統は 278 系統）。

2) データのマッチング

業務の実施方針で示した通り、本業務では対象となる各系統での生産性向上の取り組みを整理するとともに、H29・30の輸送実績や収支状況を比較することで、施策メニュー別の収支改善状況などを分析することとしている。

このため、分析に用いる3つのデータについてのマッチングを行い、分析の対象となるデータを整理した。

以下、第4章以降の収支状況変化などの分析については、計271系統を対象として実施する。（第3章までは「地域公共交通確保維持事業の生産性を向上させる取組実績」に記載された280系統を対象として検討する。）



※：「実績表」に記載された系統数であり、補助対象系統数とは一致しない。

3. 地域間幹線系統に係る生産性向上の取組実績の分析

3-1 取組内容の分類・整理

対象系統における取組みについて、その実施内容に基づいて分類・集約化することで、「施策メニュー」を整理した。

生産性向上に向けては、大きく以下に示すような取組みの展開が考えられるが、本業務での対象系統（計 280 系統）には該当するものが見られなかったものもあった。

また、対象系統の中には直接的に生産性向上にはつながらない「検討体制の構築」や「現状の把握」等に関する記載も見られたが、以下では大きく「収益を増やす」、「費用を減らす」の2つの方向性に合致する取組みを対象とし、次ページに示す 23 の施策メニューに分類・整理した整理を行った。

なお、データ内に取り組みの具体内容の記載がなく、詳細が不明なものについては整理の対象外とした。

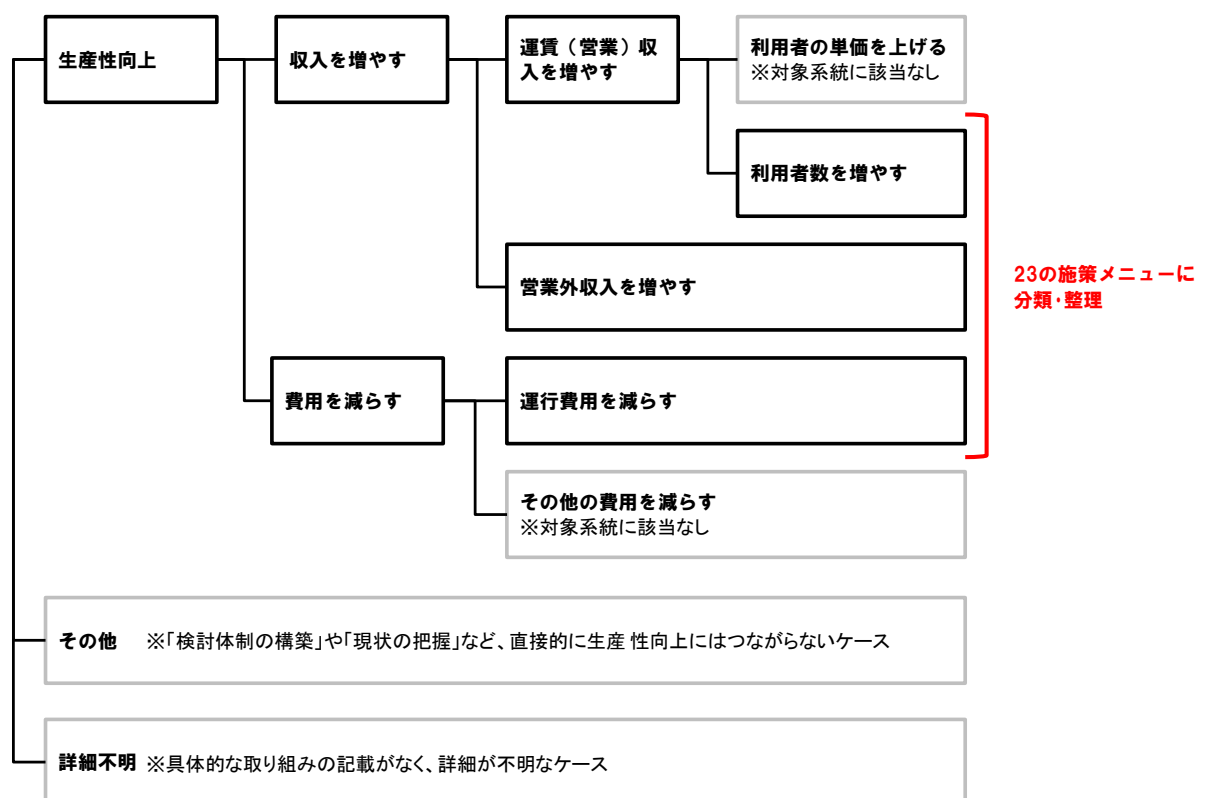


図 生産性向上に向けた取組みの概要

整理した施策メニュー、および、各メニューに該当する施策を実施している系統数は以下の通りであり、延べ取り組み数は 526 となっている。
（下記の施策メニューに該当しない取り組みは除く）

なお、分類・整理の対象とした 280 系統のうち 44 系統については、自治体との調整に時間を要したことなどの要因により、生産性向上の取り組みの実施には至っていない。

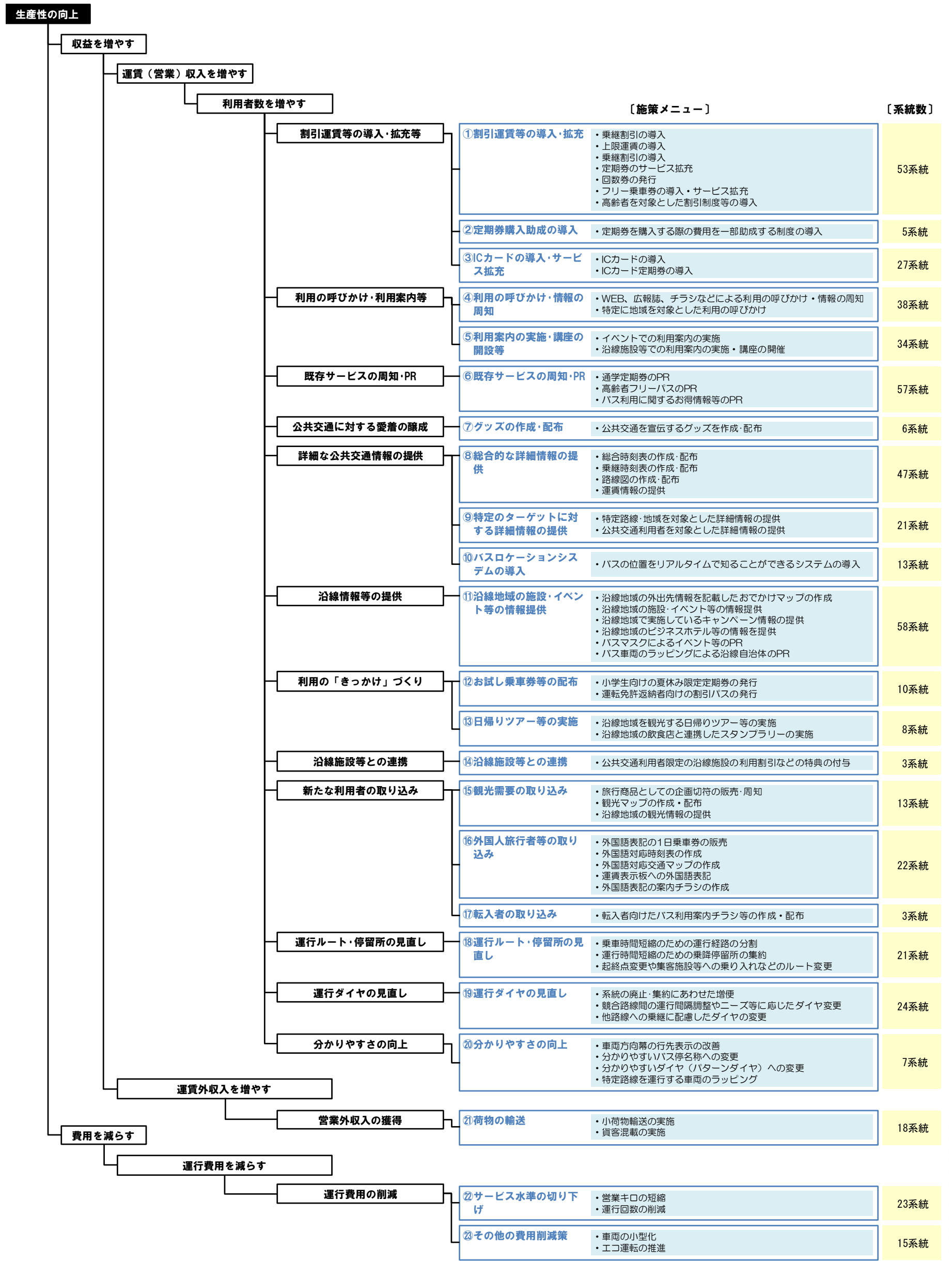


図 施策メニュー

（延べ取り組み数：526）

3-2 施策メニュー別の効果発現事例の抽出・整理

平成 30 年度に生産性向上の取組が実施された 283 系統について、それぞれの取組内容に基づいて「施策メニュー」を分類・整理し、効果発現状況を確認した結果が以下である。なおここでは、「地域公共交通確保維持事業の生産性を向上させる取組実績」のなかで収益増・費用減・収支率改善のいずれかについての記載があるものを効果が発現した系統として取り扱っている。（延べ 526 の取り組みのうち 304 で効果発現の記載あり）

効果が発現している系統が最も多いのが「⑥既存サービスの周知・PR」で、該当する取組を実施した 57 系統のうち約 6 割にあたる 35 系統で効果が発現している。また、「⑪沿線地域の施設・イベント等の情報提供」でも効果発現系統数が多くなっている。

効果発現割合では「⑩バスロケーションシステムの導入」「⑬その他の費用削減策」で 9 割を超えており、これらの施策メニューを実施したほとんどの系統で効果が発現している。

効果発現が見られた取り組みの概要を次ページ以降に示す。なお、同一の事業者が運行する系統では共通の取り組みを実施しているケースが多いことから、運行事業者別にまとめる形で整理している。

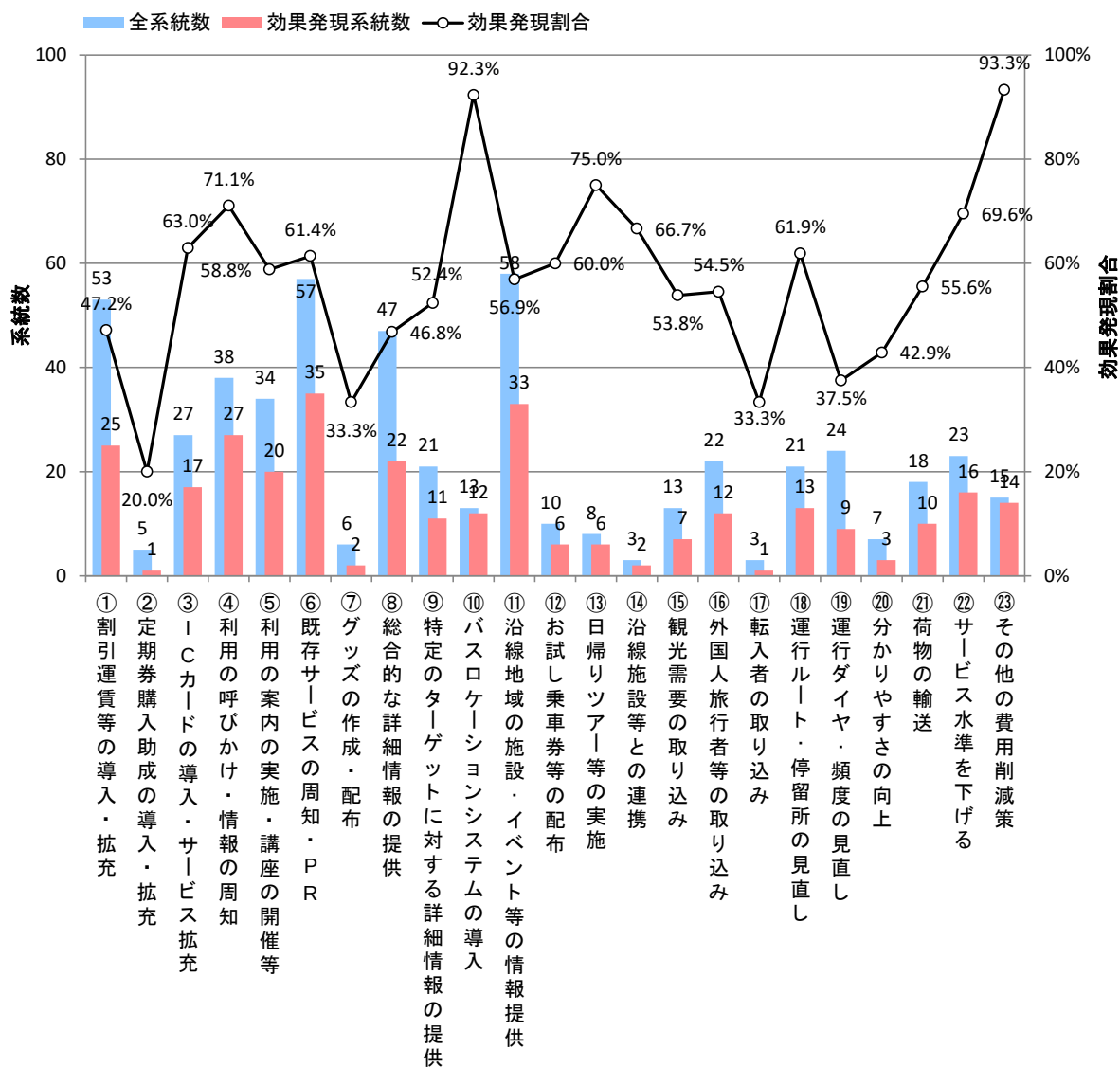


図 施策メニュー別の効果発現状況

表 効果発現が見られた取り組みの概要

施策メニュー	運行事業者	取り組みの概要	系統名	起点	主な経由地	終点
①割引運賃等の導入・拡充	JR九州バス	土日祝と長期休暇で学生が利用できる鹿児島～宮之城片道4枚の切符を発売	北薩線	鹿児島駅	鹿児島中央駅・薩摩郡山	宮之城車庫
	大分バス	通学定期券の新規購入及び継続購入の動機付けとして、大分市内全域フリーの通学定期券（6ヶ月限定）を新たに発売	野津原（わさだタウン）線（県庁正門前～トキハわさだタウン～上原）	県庁正門前	トキハわさだタウン	上原
	西肥自動車	運転免許証自主返納者を対象とした乗り放題定期券の割引制度を新たに導入	佐世保駅前～吉井	佐世保駅前	妙観寺峠	吉井
			佐世保駅前～世知原	佐世保駅前	菰田	世知原
			有川～青方	有川港ターミナル	篠山	青方
	佐賀市交通局	ICカードによる乗継割引およびICカード定期券を導入	犬井道	佐賀駅バスセンター	唐人町大崎	大詫間
			早津江	佐賀駅バスセンター	唐人町諸富橋	早津江
			橋津	佐賀駅バスセンター	朝日町諸富橋	橋津
			金立（来迎寺）	県庁前・佐嘉神社前	尼寺来迎寺	運転免許センター
			金立（いこい）	県庁前・佐嘉神社前	尼寺金立憩い	運転免許センター
			広江	佐賀駅バスセンター	中島広江	和崎
			東与賀	佐賀駅バスセンター	大財町佐賀大学	大野
			蓮池	佐賀駅バスセンター	唐人町東田代	橋津
			嘉瀬新町	佐賀駅バスセンター	医療センター・嘉瀬新町	くぼた特産物直売所前
			徳万	佐賀駅バスセンター	医療センター・徳万	くぼた特産物直売所前
	産交バス	1dayパス情報を当社ホームページ掲載及び、車内乗務員案内実施	宮原經由松橋・八代線	松橋産交	小川支所前宮原・八代駅前	八代市役所前八代産交
			鏡・種山經由八代・八農分校線	八代市役所前	鏡支所前種山	八農分校前
	島原鉄道	一般向けフリー乗車券の利用日を第2・4日曜日から毎週日曜日に変更	諫早市役所雲仙	諫早	市役所小浜	雲仙
			諫早大屋	諫早	小浜口之津	大屋
	長崎県交通局	運転免許証自主返納者を対象として1年間に限定して定額定期券を販売	江の浦～長崎	江の浦	矢上団地・大波止	長崎駅前
			江の浦～長崎	江の浦	飯盛団地・矢上団地・大波止	長崎駅前
			諫早～みさかえの園	諫早営業所	競技場北口	みさかえの園
			東厚生町～飯盛団地	東厚生町	平山・江の浦	飯盛団地
			今村～早見	今村	五月台団地・諫早病院前・市役所前・川床	早見
			諫早～長崎空港	諫早駅前	長崎医療センター・消防学校前・サンスバおおむら	長崎空港
②定期券購入助成の導入・拡充	西鉄バス筑豊	定期券補助制度（3割程度）を実施	上山田	山野社宅	上三緒	飯塚
③ICカードの導入・サービス拡充	佐賀市交通局	ICカードの導入	犬井道	佐賀駅バスセンター	唐人町大崎	大詫間
			早津江	佐賀駅バスセンター	唐人町諸富橋	早津江
			橋津	佐賀駅バスセンター	朝日町諸富橋	橋津
			金立（来迎寺）	県庁前・佐嘉神社前	尼寺来迎寺	運転免許センター
			金立（いこい）	県庁前・佐嘉神社前	尼寺金立憩い	運転免許センター
			広江	佐賀駅バスセンター	中島広江	和崎
			東与賀	佐賀駅バスセンター	大財町佐賀大学	大野
			蓮池	佐賀駅バスセンター	唐人町東田代	橋津
			嘉瀬新町	佐賀駅バスセンター	医療センター・嘉瀬新町	くぼた特産物直売所前
	昭和自動車	全国共通交通系ICカードを導入	徳万	佐賀駅バスセンター	医療センター・徳万	くぼた特産物直売所前
			七山	大手口	浜崎四つ角・なののゆ	細川
			北山	北山中原	鷹の羽・古湯温泉	辻の堂
			古湯	フォレストふじ前	尼寺・川上橋	辻の堂
			中極	小城	中極・尼寺	辻の堂
			多久・武雄	多久市役所	本多久	竹下町
			湊	大手口	みなと園	呼子
④利用の呼びかけ・情報の周知	JR九州バス	沿線情報のチラシを作成し、配布	北波多	大手口	今組・山本	市民病院きたはた
		イベント開催時に利用促進の呼びかけを実施 地域の観光名所やグルメ情報をインターネットで周知、社内にチラシを設置	直方線	山の神	久山	博多
			直方線	直方	鞍手高校前	博多
			直方線	直方	鞍手高校前	福丸
	吉岐交通	沿線の高校へ出向き、新入生及び保護者を対象に定期券半額補助等のチラシを配付	北薩線	鹿児島駅	鹿児島中央駅・薩摩郡山	宮之城車庫
			北薩線	鹿児島駅	川田・岩戸口	薩摩郡山
	産交バス	1日乗車券の情報を事業者HPに掲載および車内乗務員による案内の実施	国分經由一周芦辺線	郷ノ浦	国分・勝本	郷ノ浦
			湯ノ本經由勝本線	郷ノ浦	湯ノ本	勝本
			宮原經由松橋・八代線	松橋産交	小川支所前宮原・八代駅前	八代市役所前 八代産交
			鏡・種山經由八代・八農分校線	八代市役所前	鏡支所前種山	八農分校前

施策メニュー	運行事業者	取り組みの概要	系統名	起点	主な経由地	終点
			健軍・東無田經由 熊本・御船線	交通センター	健軍東無田入口	御船
			江田經由熊本・南関線	交通センター	植木江田坂下うから館前	南関上町
			河内經由熊本・玉名線	交通センター	河内亀石伊倉	玉名駅前
			河内・伊倉・八幡經由 熊本・玉名線	交通センター	河内亀石 下片諏訪	玉名駅前
			菊池經由山鹿・大津線	山鹿バスセンター	菊池プラザ 翔陽高校入口	肥後大津駅
			手野・二江經由本渡・富岡線	本渡バスセンター	手野 二江 荅北町役場前	富岡港
			労働庁舎經由本渡・鬼池線	本渡バスセンター	労働庁舎前 五和支所前 大島	鬼池港
			一町田中央・久玉經由本渡・牛深線	本渡バスセンター	新合一町田中央久玉	牛深市民病院
			堅志田經由松橋・砥用線	松橋駅前（松橋駅）	松橋産交堅志田	砥用中央
			テクノ団地經由 熊本・高森線	西部車庫	交通センター テクノ団地入口	高森中央
	昭和自動車	ホームページの改良を実施 シルバーバスに関する情報を市の広報での周知や地区の集会に出向き説明を実施 「観光ガイドパンフレット」、フリーペーパーを作成し、また、市報にも企画キップの情報を掲載し配布	北山	北山中原	鷹の羽・古湯温泉	辻の堂
	西鉄バス佐賀	沿線情報を車内に掲載 ケーブルTVにて路線ルートや沿線の魅力を紹介	古湯	フォレストふじ前	尼寺・川上橋	辻の堂
	西鉄バス筑豊	商業施設のイベント時にパンフレットやグッズ等を配布 沿線イベント情報と併せて会場までのバスを利用した行き方を案内 バス停やバス車内に時刻表やサービス等に関するリーフレットの吊り下げ	佐賀第二合同庁舎～江見～西鉄久留米	佐賀第二合同庁舎	江見	西鉄久留米
	宮崎交通	町内広報誌を活用した路線バスPRの実施 沿線施設情報を記載した利用案内リーフレットを配布	上山田	山野社宅	上三緒	飯塚
			西鉄後藤寺・中谷	西鉄後藤寺	香春	中谷
			宮崎～正手～七野	宮崎	正手	七野
			宮崎～正手～合又・田野運動公園	宮崎	正手・合又	田野総合運動公園
			イオンモール都城～山田～熊野神社前	イオンモール都城	都城駅・山田	熊野神社前
			直方線	山の神	久山	博多
	JR九州バス	路線の利用実態を踏まえて潜在的な利用ニーズのある対象にチラシ等を配布	直方線	直方	鞍手高校前	博多
	吉岐交通	沿線高校の新入生及び保護者を対象に定期券半額補助している等の説明や使用方法や時刻表・チラシ等を配付	西鉄後藤寺・中谷	西鉄後藤寺	香春	中谷
			国分經由一周芦辺線	郷ノ浦	国分・勝本	郷ノ浦
⑤ 利用の案内の実施・講座の開催等	熊本電鉄	定期利用の促進チラシを作成し、学校校門前で4月にチラシの配布を実施した。	湯ノ本經由勝本線	郷ノ浦	湯ノ本	勝本
	昭和自動車	市の広報での周知や地区の集会に出向き説明を行い、シルバーバスの周知活動を実施	256 北バイパス線	交通センター	北バイパス・楠団地	武蔵ヶ丘車庫
			341 新地団地線（下群）	熊本駅	三軒町・新地団地	下群
			北山	北山中原	鷹の羽・古湯温泉	辻の堂
	西鉄バス久留米	バスの情報チラシ（時刻表等）を作成し、沿線バス停付近住民に対して、ポスティングを実施	古湯	フォレストふじ前	尼寺・川上橋	辻の堂
			中極	小城	中極・尼寺	辻の堂
			JR久留米～久留米市役所～羽犬塚駅前	JR久留米	久留米市役所	羽犬塚駅前
	西鉄バス筑豊	商業施設のイベント時にパンフレットやグッズ等を配布の実施 沿線施設利用者へのバス利用呼びかけ実施	小竹～天道線	新飯塚駅	飯塚 小竹上町	毛勝
			上山田	山野社宅	上三緒	飯塚
		沿線企業へエコ企業定期のPRを行った。（直方市）	西鉄後藤寺・中谷	西鉄後藤寺	香春	中谷
			直方～鞍手～遠賀線	直方	京の上鞍手車庫	遠賀川駅
	堀川バス	沿線学校等へ訪問し、通学利用者、小中高生の休日の利用呼びかけや・チラシ配布を実施	羽矢線	羽犬塚	福島　黒木	柴庵
			星野線	福島	田ノ原	十竈車庫前
	宮崎交通	沿線の学校を対象にバスの通学利用委関する情報を案内するチラシ等を配布	宮交シティ～国富～保坂	宮交シティ	国富	保坂
			イオン都城～妻ヶ丘・イオンモール都城・都城駅～川原谷	イオン都城	妻ヶ丘・都城駅	川原谷
			西都～佐土原駅～佐土原高校	西都	佐土原駅	佐土原高校
			嬉野線	嬉野温泉	武雄温泉南口	新武雄病院
⑥ 既存のサービスの周知PR	JR九州バス	65才以上に発売している定期券（みのり定期）の広報活動及び地域団体への営業活動等の実施	嬉野線	彼杵駅	嬉野温泉 ・武雄温泉南口	ゆめタウン
	熊本電鉄	沿線の大学、高校をターゲットに通勤定期の利用促進を実施	256 北バイパス線	交通センター	北バイパス・楠団地	武蔵ヶ丘車庫
			341 新地団地線（下群）	熊本駅	三軒町・新地団地	下群
	西肥自動車	運転免許証自主返納者を対象とした「リフレッシュバス65」のチラシ配布等の実施	佐世保駅前～吉井	佐世保駅前	妙観寺峠	吉井

施策メニュー	運行事業者	取り組みの概要	系統名	起点	主な経由地	終点
産交バス	1 day バスの情報を事業者 HP に掲載及び、車内乗務員案内の実施		佐世保駅前～世知原	佐世保駅前	菰田	世知原
			有川～青方	有川港カミル	常山	青方
			宮原經由松橋・八代線	松橋産交	小川支所前宮原・八代駅前	八代市役所前八代産交
			鏡・種山經由八代・八農分校線	八代市役所前	鏡支所前種山	八農分校前
			健軍・東無田經由熊本・御船線	交通センター	健軍東無田入口	御船
			江田經由熊本・南関線	交通センター	植木江田坂下うから館前	南関上町
			河内經由熊本・玉名線	交通センター	河内亀石伊倉	玉名駅前
			河内・伊倉バス經由熊本・玉名線	交通センター	河内亀石下片諏訪	玉名駅前
			菊池經由山鹿・大津線	山鹿バスセンター	菊池プラザ翔陽高校入口	肥後大津駅
			手野・二江經由本渡・富岡線	本渡バスセンター	手野二江苓北町役場前	富岡港
			労働庁舎經由本渡・鬼池線	本渡バスセンター	労働庁舎前五和支所前大島	鬼池港
			一町田中央・久玉經由本渡・牛深線	本渡バスセンター	新合一町田中央久玉	牛深市民病院
			桜山經由玉名市役所・荒尾線	玉名市役所前	玉名駅前桜山	バスセンター
			堅志田經由松橋・砥用線	松橋駅前（松橋駅）	松橋産交堅志田	砥用中央
			テクノ団地經由熊本・高森線	西部車庫	交通センターテクノ団地入口	高森中央
	昭和自動車	オープンキャンパス時にバス時刻表のチラシを配布	中極	小城	中極・尼寺	辻の堂
	西鉄バス久留米	バスパックや一日乗車券の周知を強化	両筑苑前～北野～JR久留米	両筑苑前	北野	JR久留米
			上原～草野駅前～JR久留米	上原	草野駅前	JR久留米
	西鉄バス筑豊	商品やサービス、お得な乗車券等に関するリーフレット等を配布	直方～鞍手～遠賀線	直方	京の上鞍手車庫	遠賀川駅
			金田・方城線	西鉄後藤寺	夏吉金田駅	西鉄後藤寺
			上山田	山野社宅	上三緒	飯塚
			西鉄後藤寺・中谷	西鉄後藤寺	香春	中谷
	西鉄バス宗像	企画券に関するチラシを配布	添田線	西鉄後藤寺	川崎	めんべい添田町工場
	堀川バス	定期券補助・割引制度に関するチラシを配布	津屋崎～鐘崎線	東郷駅	波止場東町	光陽台六丁目
			羽矢線	羽犬塚	福島黒木	柴庵
	宮崎交通	通学定期券や夏休み学生向け企画券のチラシを沿線学校等に配布	星野線	福島	田ノ原	十竈車庫前
			瀬高柳川線	瀬高駅前	西鉄柳川	保養センター前
			宮交シティ～国富～保坂	宮交シティ	国富	保坂
			イオン都城～妻ヶ丘・イオンモール都城・都城駅～川原谷	イオン都城	妻ヶ丘・都城駅	川原谷
	西鉄バス筑豊	商業施設のイベント時にパンフレットやグッズ等を配布の実施	小竹～天道線	新飯塚駅	飯塚小竹上町	毛勝
			上山田	山野社宅	上三緒	飯塚
⑧総合的な詳細情報の提供	大分北部バス	再編地域に配布する市報に路線図・時刻表を全戸配布。	中安	安心院	下田の口	中津駅前
			国道中高	豊後高田	宇佐駅・宇佐市役所	四日市
	九州産交バス	行政機関と協力し、時刻表パンフレットの配布等の営業活動を実施	伊美	宇佐駅前	竹田津港・伊美港	伊美
			川尻バス經由センター・松橋線	交通センター	元三町宇土入口	松橋産交
		再編に伴い、マップ・時刻表の新規作成及び市内全戸配布	宮原經由松橋・八代線	松橋産交	小川支所前宮原・八代駅前	八代市役所前八代産交
			鏡・種山經由八代・八農分校線	八代市役所前	鏡支所前種山	八農分校前
	昭和自動車	観光名所までの行き方を案内するためのマップの配架	前原～師吉公民館前・初～谷	前原	師吉公民館前・初	谷
		市内の公共交通機関の時刻表等を総合的に記載した総合時刻表を作成、配布	北波多	大手口	今組・山本	市民病院きたはた
			七山	大手口	浜崎四つ角・なののゆ	細川

施策メニュー	運行事業者	取り組みの概要	系統名	起点	主な経由地	終点
		路線マップを更新し、バスの乗り方、ＩＣカード、お得な乗車券や接続するコミュニティバス等の情報を掲載し配布	北山	北山中原	鷹の羽・古湯温泉	辻の堂
			古湯	フォレストふじ前	尼寺・川上橋	辻の堂
			中極	小城	中極・尼寺	辻の堂
			多久・武雄	多久市役所	本多久	竹下町
			湊	大手口	みなと園	呼子
	長崎県交通局	地域の魅力発信を目的に企画したバス路線マップ「おでかけMAP」を製作し、配布	諫早～長崎空港	諫早駅前	長崎医療センター・消防 学校前・サンスバおおむら	長崎空港
	西鉄バス大牟田	沿線の工業団地や、戸建て住宅や集合団地、県立高校などに対して時刻表のポスティングを実施	西鉄大牟田営業所～大牟田市立病院・新大牟田駅～南関	西鉄大牟田	大牟田市立病院・田隈	南関
	西鉄バス久留米	時刻表等を作成し、沿線バス停付近住民に配布	J R久留米～久留米市役所～羽犬塚駅前	J R久留米	久留米市役所	羽犬塚駅前
			両筑苑前～北野～J R久留米	両筑苑前	北野	J R久留米
	西鉄バス佐賀	時刻表等を作成し、沿線バス停付近住民に配布	J R久留米～久留米警察署～西鉄鳥栖	J R久留米	久留米警察署	西鉄鳥栖
⑨特定のターゲットに対する詳細情報の提供	堀川バス	時刻表等を作成し、沿線バス停付近住民に配布	久留米線	福島	鎌水・西鉄久留米	久留米駅
	宮崎交通	ビジネスホテルなどの宿泊施設等を記載したバスマップや路線図・時刻表、チラシの作成・配布	西都城～栄町～宮崎空港～宮崎駅	西都城	栄町・宮崎空港	宮崎駅
			(特急)西都城～高速道・宮崎空港～宮崎駅	西都城	宮崎空港	宮崎駅
	西肥自動車	地区別時刻表の作成・配布	佐世保駅前～吉井	佐世保駅前	妙観寺峠	吉井
			佐世保駅前～世知原	佐世保駅前	菰田	世知原
	昭和自動車	液晶運賃表示機を導入し多言語化を実施	有川～青方	有川港ターミナル	箒山	青方
	西鉄バス筑豊	既存利用者を対象にバス停およびバス車内に時刻表および商品・サービスに関するリーフレットの吊下げを実施	直方～鞍手～遠賀線	直方	京の上鞍手車庫	遠賀川駅
			金田・方城線	西鉄後藤寺	夏吉金田駅	西鉄後藤寺
	堀川バス	沿線施設利用者に対し、時刻表を配布	西鉄後藤寺・中谷	西鉄後藤寺	香春	中谷
			添田線	西鉄後藤寺	川崎	めんべい添田町工場
⑩バスロケーションシステムの導入	JR九州バス	バスロケーションシステムを導入	久留米線	福島	鎌水・西鉄久留米	久留米駅
			宮崎駅～宮崎空港～鶴戸神宮～飫肥	宮崎	宮崎空港・鶴戸神宮	飫肥
	佐賀市交通局	バスロケーションシステムを導入	飫肥～油津～夫婦浦～幸島入口	飫肥	夫婦浦	幸島入口
			嬉野線	嬉野温泉	武雄温泉南口	新武雄病院
			彼杵駅	嬉野温泉・武雄温泉南口		ゆめタウン
			犬井道	佐賀駅バスセンター	唐人町大崎	大詫間
			早津江	佐賀駅バスセンター	唐人町諸富橋	早津江
			橋津	佐賀駅バスセンター	朝日町諸富橋	橋津
			金立(来迎寺)	県庁前・佐嘉神社前	尼寺来迎寺	運転免許センター
			金立(いこい)	県庁前・佐嘉神社前	尼寺金立憩い	運転免許センター
⑪沿線地域の施設・イベント等の情報提供	JR九州バス	沿線の施設やイベント情報を掲載したチラシを作成し配布	広江	佐賀駅バスセンター	中島広江	和崎
			東与賀	佐賀駅バスセンター	大財町佐賀大学	大野
			蓮池	佐賀駅バスセンター	唐人町東田代	橋津
			嘉瀬新町	佐賀駅バスセンター	医療センター瀬新町	くぼた特産物直売所前
	大分北部バス	再編地域の市報に路線図・時刻表を配布	徳万	佐賀駅バスセンター	医療センター徳万	くぼた特産物直売所前
			直方線	山の神	久山	博多
			直方線	直方	鞍手高校前	博多
			直方線	直方	鞍手高校前	福丸
	熊本バス	沿線の観光名所情報を車内に掲載	北薩線	鹿児島駅	鹿児島中央駅・薩摩郡山	宮之城車庫
			北薩線	鹿児島駅	川田・岩戸口	薩摩郡山
			中安	安心院	下田の口	中津駅前
			国道中高	豊後高田	宇佐駅・宇佐市役所	四日市
			伊美	宇佐駅前	竹田津港・伊美港	伊美
			砥用線	交通センター	辺場	砥用学校前
			辺場・甲佐線	交通センター	辺場	甲佐
			辺場線	交通センター	辺場	浜町
		沿線の大型商業施設でのイベントについて、バスマスク、車内ポスターによるPRを実施、併せて車内に祭りや花火大会の告知を実施	御船・甲佐線	交通センター	御船	甲佐
			健軍・砥用線	交通センター	健軍	砥用学校前
			健軍・イオン線	交通センター	東区役所	イオン
			画図線	交通センター	画図	城南

施策メニュー	運行事業者	取り組みの概要	系統名	起点	主な経由地	終点
	長崎県交通局	→地域の魅力発信を目的に企画した新しいバス路線マップを製作・配布	中病・イオン線	交通センター	中央病院	イオン
			セイラ・イオン線	交通センター	セイラタウン	イオン
			城南・志導寺線	交通センター	城南	志導寺
			江の浦～長崎	江の浦	矢上団地・大波止	長崎駅前
			江の浦～長崎	江の浦	飯盛団地・矢上団地・大波止	長崎駅前
			諫早～みさかえの園	諫早営業所	競技場北口	みさかえの園
			諫早～長崎空港	諫早駅前	長崎医療センター・消防学校前・サンスバおおむら	長崎空港
			東厚生町～飯盛団地	東厚生町	平山・江の浦	飯盛団地
	西鉄バス久留米	沿線の施設やイベント情報を掲載したチラシを作成し車内に掲載	今村～早見	今村	五月台団地・諫早病院前・市役所前・川床	早見
			大野島農協前～堤・筑後市立病院～羽犬塚駅前	大野島農協前	堤・筑後市立病院	羽犬塚駅前
			両筑苑前～北野～ＪＲ久留米	両筑苑前	北野	ＪＲ久留米
			ＪＲ久留米～久留米市役所～羽犬塚駅前	ＪＲ久留米	久留米市役所	羽犬塚駅前
	西鉄バス佐賀	沿線の施設やイベント情報を掲載したチラシを作成し車内に掲載	上原～草野駅前～ＪＲ久留米	上原	草野駅前	ＪＲ久留米
			ＪＲ久留米～久留米警察署～西鉄鳥栖	ＪＲ久留米	久留米警察署	西鉄鳥栖
	宮崎交通	ビジネスホテルなどの宿泊施設等を記載したバスマップや路線図・時刻表、チラシの作成・配布	佐賀第二合同庁舎～江見～西鉄久留米	佐賀第二合同庁舎	江見	西鉄久留米
			西都城～栄町～宮崎空港～宮崎駅	西都城	栄町・宮崎空港	宮崎駅
		沿線の施設を記載した利用案内リーフレットを配布	（特急）西都城～高速道・宮崎空港～宮崎駅	西都城	宮崎空港	宮崎駅
			イオンモール都城～山田～熊野神社前	イオンモール都城	都城駅・山田	熊野神社前
⑫お試し乗車券等の配布	長崎県交通局	夏休み期間中の小学生を対象にした定期券を販売	江の浦～長崎	江の浦	矢上団地・大波止	長崎駅前
			江の浦～長崎	江の浦	飯盛団地・矢上団地・大波止	長崎駅前
			諫早～みさかえの園	諫早営業所	競技場北口	みさかえの園
			諫早～長崎空港	諫早駅前	長崎医療センター・消防学校前・サンスバおおむら	長崎空港
			東厚生町～飯盛団地	東厚生町	平山・江の浦	飯盛団地
			今村～早見	今村	五月台団地・諫早病院前・市役所前・川床	早見
⑬日帰りツアー等の実施	JR九州バス	新たに企画乗車券を発行	直方線	直方	鞍手高校前	博多
	大分北部バス	観光需要の新規利用者を誘致するため、路線バス乗車券と姫島フェリーの企画乗車券を発売	伊美	宇佐駅前	竹田津港・伊美港	伊美
	五島自動車	世界文化遺産登録を目指す施設と結びつけた企画乗車券の発売	福江～三井楽	福江	水之浦	三井楽
			福江～富江	福江	大浜	富江
	西鉄バス久留米	沿線協力店でのサービスや割引を受けることができるバスパックの実施	上原～草野駅前～ＪＲ久留米	上原	草野駅前	ＪＲ久留米
	西鉄バス宗像	旅行代理店と委託販売契約を締結し、旅行商品の１つとして企画切符の販売を委託	津屋崎～鐘崎線	東郷駅	波止場東町	光陽台六丁目
⑭沿線施設等との連携	JR九州バス	商店街の加盟店で買い物をするとシールを購入額に応じて配布され、一定量集めると、回数券と引き換えることができる仕組みを開始	北薩線	鹿児島駅	鹿児島中央駅・薩摩郡山	宮之城車庫
	西鉄バス久留米	沿線の観光施設の最寄りバス停等のアクセス情報を新たに記載し、バス車内や観光施設に設置。また、割引施設を２店舗追加	上原～草野駅前～ＪＲ久留米	上原	草野駅前	ＪＲ久留米
⑮観光需要の取り込み	JR九州バス	地域の観光名所やグルメをインターネットで告知し、車内にチラシを設置	北薩線	鹿児島駅	川田・岩戸口	薩摩郡山
	昭和自動車	観光ガイドパンフレット、フリーペーパーを作成し、配布を実施	北山	北山中原	鷹の羽・古湯温泉	辻の堂
			古湯	フォレストふじ前	尼寺・川上橋	辻の堂
	西鉄バス宗像	旅行代理店と委託販売契約を締結し、旅行商品の１つとして企画切符の販売を委託	津屋崎～鐘崎線	東郷駅	波止場東町	光陽台六丁目
	宮崎交通	観光目的及びビジネス目的利用者を対象に沿線施設を記載した利用案内リーフレットを配布	西都城～栄町～宮崎空港～宮崎駅	西都城	栄町・宮崎空港	宮崎駅
			（特急）西都城～高速道・宮崎空港～宮崎駅	西都城	宮崎空港	宮崎駅
			飫肥～油津～夫婦浦～幸島入口	飫肥	夫婦浦	幸島入口
⑯外国人旅行者等の取り込み	JR九州バス	車内の運賃表示機に表示される停留所名に英語表記を追加	嬉野線	嬉野温泉	武雄温泉南口	新武雄病院
			嬉野線	彼杵駅	嬉野温泉・武雄温泉南口	ゆめタウン
	昭和自動車	車内の運賃表示機に表示される停留所名の多言語化	七山	大手口	浜崎四つ角・なののゆ	細川
			北山	北山中原	鷹の羽・古湯温泉	辻の堂

施策メニュー	運行事業者	取り組みの概要	系統名	起点	主な経由地	終点
			古湯	フォレストふじ前	尼寺・川上橋	辻の堂
			中極	小城	中極・尼寺	辻の堂
			多久・武雄	多久市役所	本多久	竹下町
			湊	大手口	みなと園	呼子
			北波多	大手口	今組・山本	市民病院きたはた
			縦貫線	対馬病院	対馬空港 仁位	国際ターミナル
	対馬交通	外国人観光客へ対応する為、終点を比田勝国際ターミナルへ延長	宮崎駅～宮崎空港～鶴戸神宮～飫肥	宮崎	宮崎空港・鶴戸神宮	飫肥
	宮崎交通	多言語化版の観光マップを改定 多言語化版の観光マップを改定 バス停のある施設や駅に観光パンフレットを設置し、観光客を取り込み	飫肥～油津～夫婦浦～幸島入口	飫肥	夫婦浦	幸島入口
⑪転入者の取り込み	西肥自動車	転入者を対象にバス利用案内配布を実施	有川～青方	有川港ターミナル	箒山	青方
⑬運行ルート・停留所の見直し	大分バス	運行回数の変更の実施 系統を残しつつ、一部を大型商業施設経由へと変更	伯大（金池ターミナル～県立病院～佐伯駅）	金池ターミナル	県立病院	佐伯駅
	産交バス	系統の起終点の変更や商業施設への乗り入れの実施	宮原経由松橋・八代線	松橋産交	小川支所前宮原・八代駅前	八代市役所前 八代産交
			鏡・種山経由八代・八農分校線	八代市役所前	鏡支所前・種山	八農分校前
	三州自動車	自治体から申し入れがあった駅への乗り入れを実施	垂水～垂水港～鹿屋～志布志	垂水	垂水港・鹿屋	志布志港入口
			垂水中央病院～垂水～垂水港～鹿屋～あすばる大崎～志布志	垂水中央病院	垂水港・あすばる大崎	志布志港入口
			志布志～稚児松～松山駅～岩川～中央通り～都城	志布志	稚児松・松山駅	都城
	対馬交通	2つの系統のうち、運行回数の多い系統は最短距離での運行、もう一方の系統は住宅街を通る経路とし、最も人が集まる病院への島民の移動手段を確保 比田勝国際ターミナルビル前広場にバス停を設置	対馬病院線	厳原	鶏知	対馬 病院
	南国交通	沿線上にある駅への乗り入れを実施	縦貫線 空港線	対馬病院 阿久根市役所	対馬空港 仁位 出水・宮之城	国際ターミナル 鹿児島空港
	西鉄バス久留米	土日祝に限定し、紅乙女酒造に乗り入れを開始	上原～草野駅前～JR久留米	上原	草野駅前	JR久留米
	宮崎交通	金・土曜日運行のナイトバス（23時以降発のバス）の乗降停留所を集約	宮交シティ～光陽台	宮交シティ	-	光陽台
		長大路線であるバス路線を道の駅で分割	イオンタウン日向～神門（浜子橋）	イオンタウン日向	-	神門（浜砂橋）
	大野竹田バス(株)・臼津交通(株)	運行系統の整理、運行回数の見直しを行うとともに、沿線の港への乗り入れの実施	臼三	大野竹田バス本社	野津市石仏	臼杵港
⑭運行ダイヤ・頻度の見直し	大分北部バス	JRの特急やフェリーの接続に配慮したダイヤの設定	伊美	宇佐駅前	竹田津港・伊美港	伊美
	鹿児島交通	地域コミュニティバスなど他交通機関との接続見直し	鹿児島～大坂～白川～加世田	鹿児島	大坂・白川	加世田
			指宿～警察署前～今和泉～池田～唐船峡～開聞駅前	指宿	警察署前・池田湖	開聞駅前
	産交バス	通学者の利便性を考慮したダイヤ設定	菊池経由 山鹿・大津線	山鹿バスセンター	菊池ブラザ翔陽高校入口	肥後大津駅
		他路線及び航路との結節を考慮したダイヤ設定	手野・二江経由 本渡・富岡線	本渡バスセンター	手野二江苓北町役場前	富岡港
			一町田中央・久玉経由 本渡・牛深線	本渡バスセンター	新合一町田中央久玉	牛深市民病院
	南国交通	通学者のJR結節を考慮したダイヤ設定 補助系統を他の系統へ統一	堅志田経由松橋・砥用線 水俣線	松橋駅前（松橋駅） 佐潟口	松橋産交堅志田 出水	砥用中央 水俣車庫
	宮崎交通	地域コミュニティバスなど他交通機関との接続見直し	イオンタウン日向～神門（浜子橋）	イオンタウン日向		神門（浜砂橋）
⑯分かりやすさの向上	JR九州バス	バス前頭部の行き先表示を変更	直方線	山の神	久山	博多
	産交バス	わかりやすく利用できるよう特定の系統の車両ラッピングを実施	桜山経由玉名市役所・荒尾線	玉名市役所前	玉名駅前桜山	バスセンター
	しまバス	ダイヤを約30分ごとの定時運行に変更	空港	名瀬	奄美パーク	空港
⑰荷物の輸送	熊本バス	車内にて小荷物輸送案内を実施	砥用線	交通センター	辺場	砥用学校前
			辺場・甲佐線	交通センター	辺場	甲佐
			辺場線	交通センター	辺場	浜町
			御船・甲佐線	交通センター	御船	甲佐
			健軍・砥用線	交通センター	健軍	砥用学校前
			健軍・イオン線	交通センター	東区役所	イオン
			画図線	交通センター	画図	城南
			中病・イオン線	交通センター	中央病院	イオン
			セイラ・イオン線	交通センター	セイラタウン	イオン

施策メニュー	運行事業者	取り組みの概要	系統名	起点	主な経由地	終点
②サービス水準を下げる	大分交通	輸送量の少ない時間帯の便を平日、土日祝日で1日1便程度減便	城南・志導寺線	交通センター	城南	志導寺
			国大	大分駅前	田深	国東
	鹿児島交通	他路線との重複を考慮し、運行回数を削減	なのはな館～指宿～利永～開聞口～穎娃～大川～東大川	なのはな館	指宿	東大川
			加世田～薩南病院～大浦～野間池	加世田	薩南病院	野間池
			加世田～舞敷野～川辺～知覧	加世田	舞敷野	知覧
			知覧～霜出～垂水～枕崎	知覧	垂水	枕崎
			伊集院高校～加世田～田ノ野～枕崎	伊集院高校	加世田・田ノ野	枕崎
			加世田～津貫～枕崎	加世田	津貫	枕崎
			伊集院高校～伊作～加世田	伊集院高校	伊作	加世田
			伊集院～小野～伊作	伊集院	小野	伊作
			東大川～ウエルフェア九州病院～枕崎	東大川	ウエルフェア九州病院	枕崎
			鹿児島～中央駅前～知覧～特攻観音入口	鹿児島	中央駅・知覧	特攻観音入口
	南国交通	他路線との重複を考慮し、運行回数を削減	水俣線	佐潟口	出水	水俣車庫
	西鉄バス筑豊	系統キ口の短縮と運行回数の減便を実施	阿久根線	隈之城車庫	西方駅前	阿久根新港
	西鉄バス宗像	運行回数を削減	西鉄後藤寺・中谷	西鉄後藤寺	香春	中谷
			津屋崎～鐘崎線	鐘崎車庫	宗像コモン東郷橋	東郷駅
③その他の費用削減策	産交バス	デジタルタコグラフ導入によるエコ運転の推進	津屋崎～鐘崎線	鐘崎車庫	ネオポリス宗寿園	赤間営業所
			健軍・東無田經由熊本・御船線	交通センター	健軍東無田入口	御船
			江田經由熊本・南関線	交通センター	植木江田坂下館前	南関上町
			宮原經由松橋・八代線	松橋産交	小川支所前宮原・八代駅前	八代市役所前八代産交
			河内經由熊本・玉名線	交通センター	河内亀石伊倉	玉名駅前
			河内・伊倉バス經由熊本・玉名線	交通センター	河内亀石下片諏訪	玉名駅前
			菊池經由山鹿・大津線	山鹿バスセンター	菊池プラザ翔陽高校入口	肥後大津駅
			手野・二江經由本渡・富岡線	本渡バスセンター	手野二江苓北町役場前	富岡港
			労働庁舎經由本渡・鬼池線	本渡バスセンター	労働庁舎前五和支所前大島	鬼池港
			一町田中央・久玉經由本渡・牛深線	本渡バスセンター	新合一町田中央久玉	牛深市民病院
			桜山經由玉名市役所・荒尾線	玉名市役所前	玉名駅前桜山	バスセンター
			堅志田經由松橋・砥用線	松橋駅前（松橋駅）	松橋産交堅志田	砥用中央
			テクノ団地經由熊本・高森線	西部車庫	交通センターテクノ団地入口	高森中央
			鏡・種山經由八代・八農分校線	八代市役所前	鏡支所前・種山	八農分校前
	しまバス	車両の小型化を実施	佐仁	与儀又	赤木名	佐仁

4. 地域間幹線系統に係る生産性向上の好事例の分析

4-1 系統別の収支改善状況等の整理

H29 年度と H30 年度の輸送実績の定量的な比較を行い、収支率の改善状況等を把握することで、生産性向上の実態を把握・分析した。

なお、ここでは、収支率だけではなく、経常収益や経常費用の変化についても整理し、変化の傾向を把握した。

1) 収支改善状況の概要

分析の対象とした計 271 系統のうち、前年度に比べて収支率の改善が図られたのは 40 系統にとどまる一方で、約 8 割にあたる 215 系統で収支率が悪化しており、収益が増加していても収支率が悪化している系統も見られる。

また、費用については大部分の系統では増加しており、費用の減少が見られるのは 39 系統（全体の約 14%）のみとなっている。

なお、収益・費用および収支率について、前年度比で 0.5%以内の増減を「維持」としている。

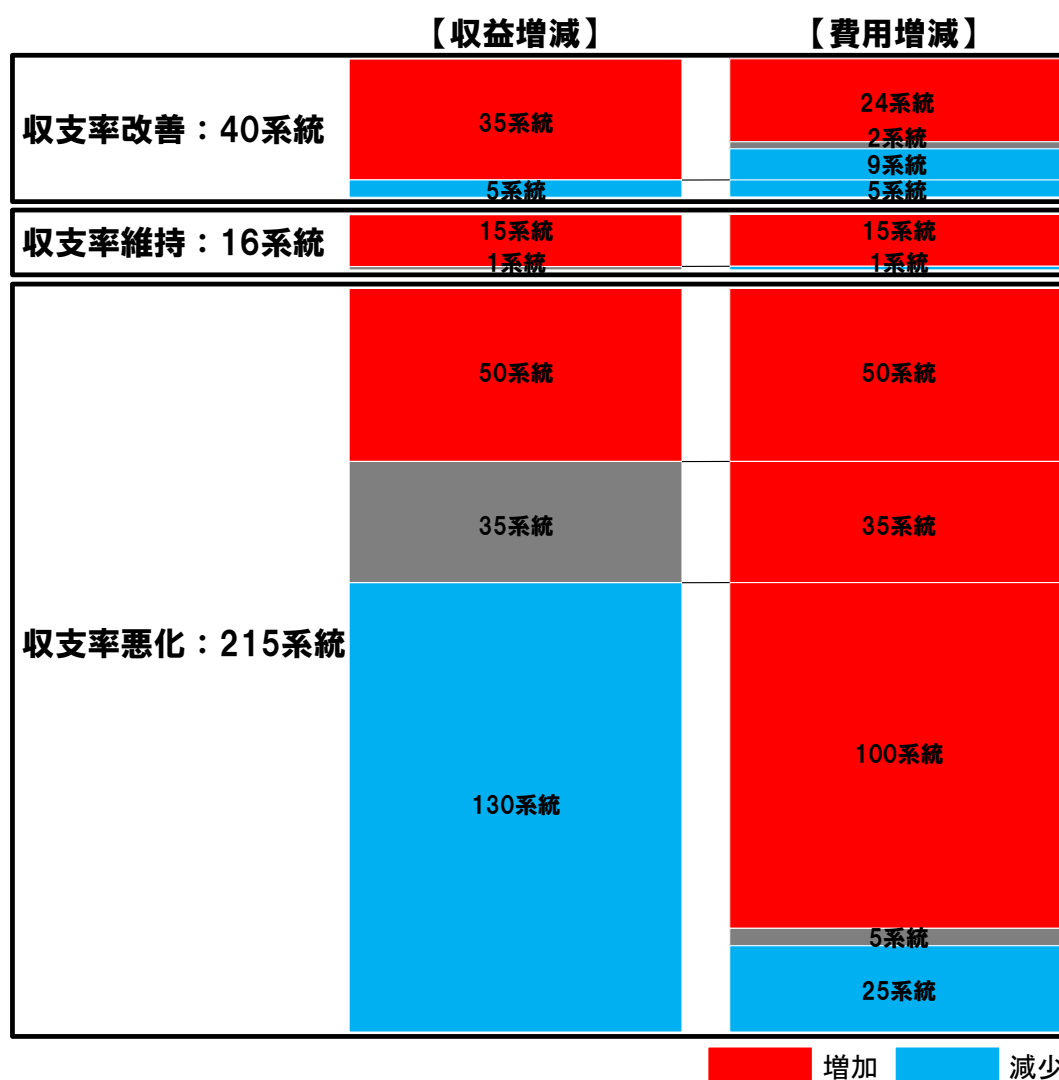


図 収支改善状況の概要

収支率の改善/悪化に関わらず、多くの系統で費用の増加が見られる。
 収益・費用とも増加している系統においても、収支率が悪化している系統が目立つ。

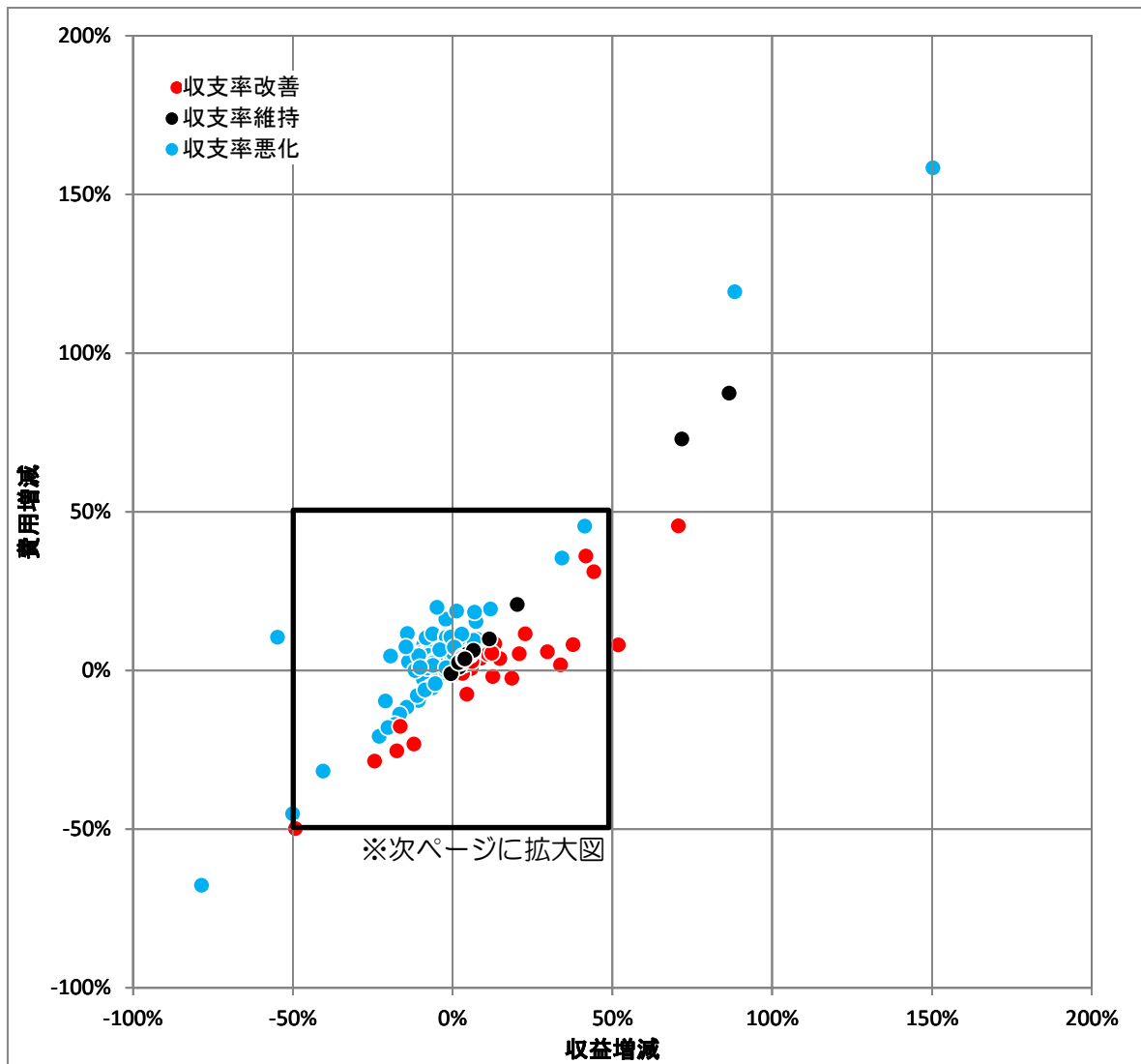


図 収益・費用の増減状況

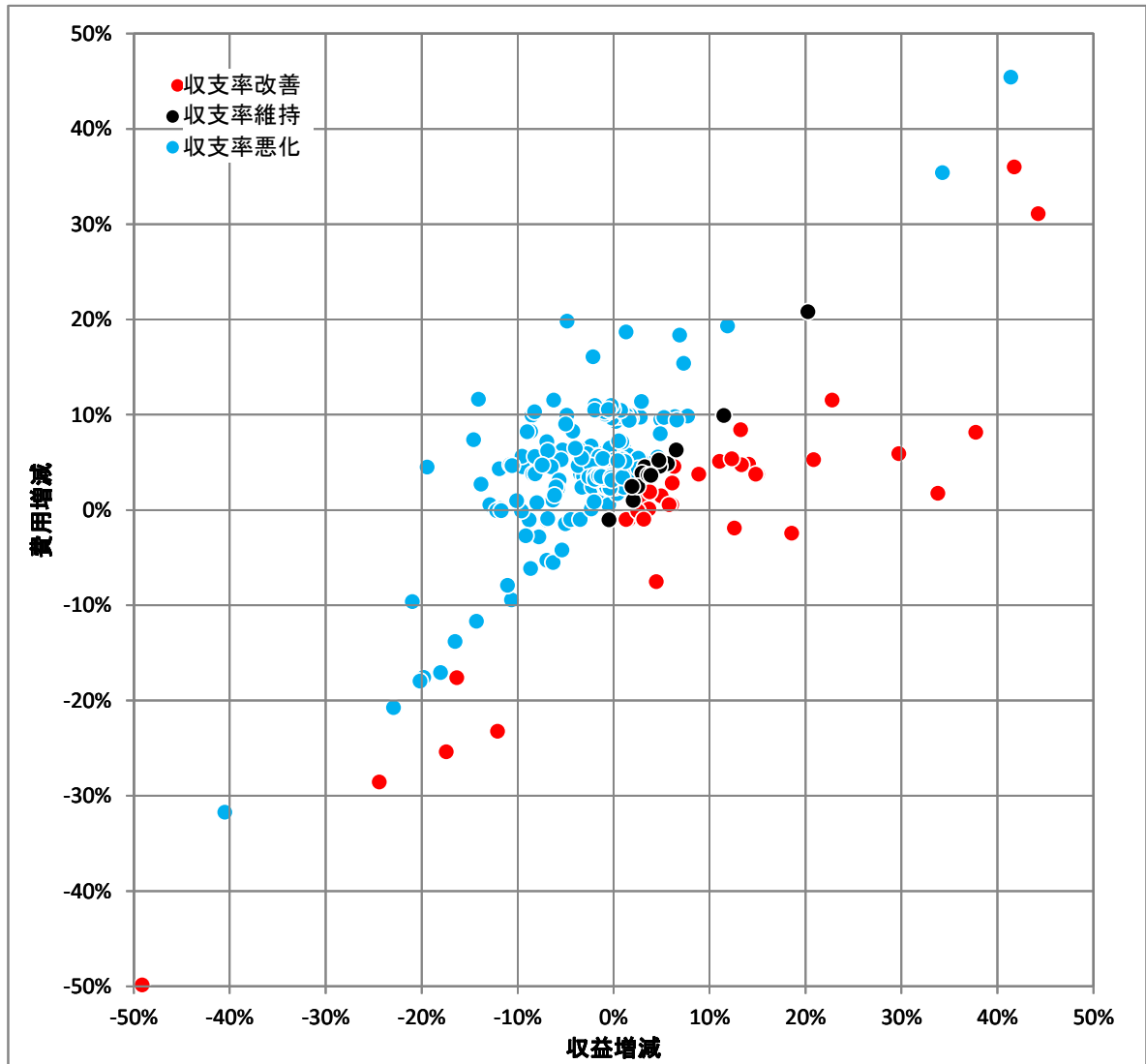


図 収益・費用の増減状況（拡大）

4-2 施策メニュー別の収支改善状況の分析

収支率改善状況等の分析対象系統：計 271 系統について、各系統における生産性向上の取り組み実績に基づいて施策メニュー別に分類して、施策メニューごとに収益・費用や収支率の変化状況を集計することで、収支改善状況等の傾向を分析・整理した。（複数の施策メニューを実施している系統については、それぞれの施策メニューで重複して集計）

「⑫お試し乗車券等の配布」や「⑬日帰りツアー等の実施」などでは収支率が改善した系統の割合が比較的高くなっている一方で、ほとんど収支率改善につなげていない施策メニューも見られる。

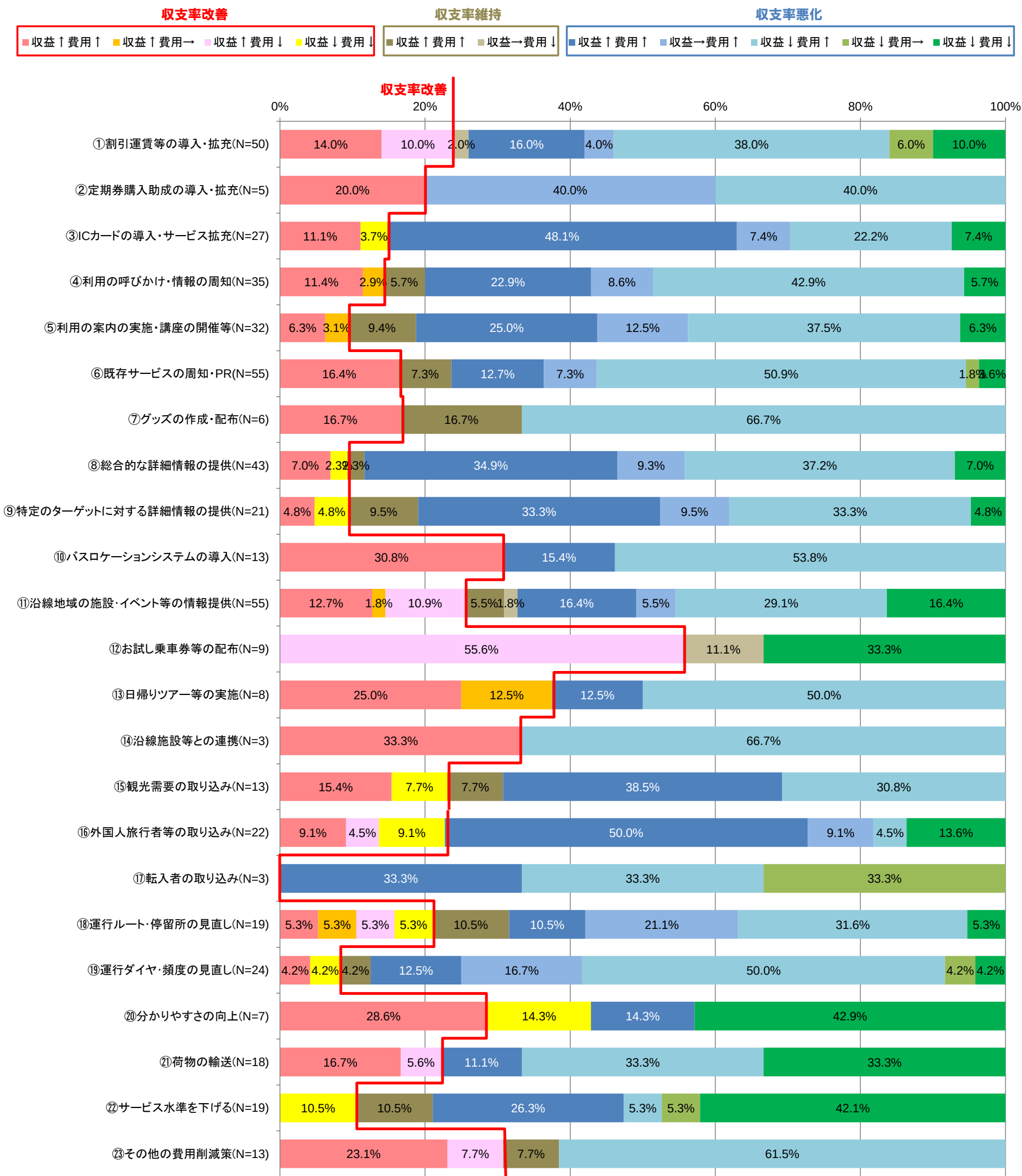


図 施策メニュー別の収支率改善状況

4-3 生産性向上の好事例のとりまとめ

4-3-1 好事例の抽出

4-1 で整理した収支率改善が図られた 40 系統のうち、1%以上の改善となっている 38 系統を対象に、生産性向上の取り組みと効果発現状況の整合性を確認することで好事例を抽出した。
この結果、11 系統については、生産性向上の取り組み“以外”の要因による影響が大きいと判断し、好事例からは除外した。
さらに、以上で抽出した好事例について、取り組み内容が比較的明確であり、かつ、発現している効果に寄与している可能性が伺える取り組みについて、代表的なものを集約・整理して好事例一覧としてとりまとめた。

表 好事例一覧

区分	施策メニュー	好事例	概要	備考
収入を増やす	①割引運賃等の導入・拡充	①市内全域フリーの通学定期券の販売(大分バス株式会社)	○通学定期券の新規購入及び継続購入の動機付けとして、大分市内全域フリーの通学定期券(6 か月限定):「マルのり定期券」を新たに発売	※年間 548 枚販売
		②フリー乗車券の利用可能日の拡充(島原鉄道株式会社)	○第 2・4 日曜日に限定していた一般向けフリー乗車券の利用可能日を、毎週日曜日に変更(平成 29 年 10 月~12 月の 3 か月間実施)	※2,340 枚販売、前年比 210.8%
	②定期券購入助成の導入	③通学定期券購入費用の補助(西鉄バス筑豊株式会社)	○定期券補助制度(3 割程度)を実施し、制度について、広報への掲載、行政区回覧を行うとともに、近隣対象学校及び市内中学校 3 年生保護者を対象にチラシの配布を実施(嘉麻市)	
	③IC カードの導入・サービス拡充	④IC カードによる乗継割引・IC カード定期券の導入(佐賀市交通局)	○平成 29 年 2 月に導入した全国共通交通系 IC カードを活用して、乗継割引・IC カード定期券を導入することで新規利用者を取り込み	
	⑨特定のターゲットに対する詳細情報の提供	⑤ポスティングによるピンポイントの利用促進(西鉄バス大牟田株式会社)	○沿線の工業団地や、戸建て住宅・集合団地、県立高校等の沿線沿いの施設等に対してピンポイントに利用促進の呼びかけ・ポスティングを行い潜在的な利用ニーズを掘り起こし(500 部の時刻表のポスティングを実施)	
	⑩バスロケーションシステムの導入	⑥バスロケーションシステムの導入(JR 九州バス)	○バスロケーションシステムを導入し、スマートフォンによるバスの接近情報を提供することで当該系統の利便性を高め、新規利用者の取り込みを図るとともに、システムの導入を広報することで効果発現を促進	
	⑪沿線地域の施設・イベント等の情報提供	⑦沿線施設のイベントの PR(熊本バス株式会社)	○沿線の大型ショッピングモールでのイベントについて、バスマスク、車内ポスターで PR を実施 ○車内で祭り・花火大会の告知を実施	
	⑫お試し乗車券等の配布	⑧免許返納者パスの販売(長崎県交通局)	○運転免許証自主返納者を対象に、返納から 1 年間に限り、1 ヶ月:3,000 円、3 ヶ月:9,000 円の定期券を販売	※累計販売人数 749 人、販売額 2,985,000 円)
		⑨夏休みこども定期券の販売(長崎県交通局)	○小学生を対象として、夏休み期間に限り有効の定期券(1,000 円)を販売	※累計販売人数 610 人、販売額 610,000 円
	⑮観光需要の取り込み	⑩地域資源を活用した観光需要の掘り起こし(西鉄バス久留米株式会社)	○土日祝のみ路線沿線の酒蔵(紅乙女酒造)への乗り入れを実施 ○「くるめ日帰りバスパック」に沿線の観光施設の最寄りバス停等のアクセス情報を新たに記載、割引施設を 2 添付(久留米市世界のつばき館・紅乙女酒造)を追加 ○「耳納風景街道をゆく路線バス 25 番草野線途中下車路線バスの旅」を実施	
		⑪企画切符の PR と旅行商品としての販売(西鉄バス宗像株式会社)	○天神・博多・久留米地区において、毎月 1 回企画切符に関するチラシ配布を実施、また、JTB と委託販売契約を締結し、旅行商品の一つとして販売を委託	※年間 637 枚販売
費用を減らす	⑩外国人旅行者等の取り込み	⑫国際ターミナルへの延伸等(対馬交通株式会社)	○釜山航路の発着地となる比田勝国際ターミナルビル前広場にバス停を設置、バス時刻表に韓国語表記を追加 ○ターミナルビル内にある対馬市観光物産協会カウンターに、韓国語表記の 1 日乗車券の販売を委託	
	⑫サービス水準の切り下げ	⑬運行回数の減便(西鉄バス宗像株式会社)	○鐘崎車庫~宗像コモン・東郷~東郷駅系統について、1 日当たり平日:6.5 回、土日祝:4.0 回の減便を行い、他系統とあわせて実働車両数・仕業数を削減	※年間約 960 万円の費用削減
	⑬その他の費用削減策	⑭デジタルタコグラフ導入によるエコ運転の推進(産交バス株式会社)	○デジタルタコグラフを導入、運行管理者・乗務員を含めて実践教育を実施してエコ運転を推進 ○社内表彰制度・営業所ランキング等の見える化により、士気の高揚を促進	※5.71km/l の燃費向上

4-3-2 好事例のとりまとめ

①市内全域フリーの通学定期券の販売(大分バス株式会社)

○大分市内全域フリーの通学定期券(6か月限定):「マルのり定期券」を新たに発売し、通学定期券の新規購入及び継続購入の動機付けを行った。

■主な取組内容

取組① 市内乗り放題通学定期券の発売

- 大分市内が乗り放題となる、学生向け定期券を発売した。
- 販売券種は、平成29年10月から平成30年3月まで利用可能な6ヶ月定期のみ。
- 定期券利用者は、学校と家の往復だけでなく、塾や習いごと、買い物・レジャー、アルバイトなど、様々な用途で利用することができる。



▲定期券案内チラシ

■運行市町村

運行市町村	人口	面積	人口密度
大分県大分市 (平成29年9月末時点)	478,952人	502.39km ²	953.3人/km ²

■取組効果

収益	費用	収支率	輸送人員
増加	増加	改善	増加



▲利用可能エリア

②フリー乗車券の利用可能日の拡充(島原鉄道)

○一般向けフリー乗車券の利用日を増やし、利便性の向上を図った。併せて、交通事業者ホームページによる告知を行い、サービスの周知を図った。

■主な取組内容

取組① フリー乗車券の拡充

- フリー乗車券の利用可能日を第2・4日曜日から毎週日曜日に変更した。(月2回⇒月に4.5回の変更)
- 実施期間は、平成29年10月～平成29年12月の3か月間。
- フリー乗車券を使用すると、島原鉄道の鉄道、バス、フェリーを1日何回でも利用することができる。



▲shimatetsuフリーパス 案内チラシ



▲shimatetsuフリーパス

■運行市町村

運行市町村	人口	面積	人口密度
長崎県雲仙市 (平成29年10月1日時点)	44,837人	214.31km ²	209.2人/km ²
長崎県島原市 (平成29年12月31日時点)	45,914人	82.97km ²	553.4人/km ²
長崎県南島原市 (平成29年10月1日時点)	44,793人	170.11km ²	263.3人/km ²

■取組効果

収益	費用	収支率	輸送人員
増加	維持	改善	増加

フリー乗車券利用可能エリア

<凡例>



③通学定期券購入費用の補助(西鉄バス筑豊株式会社・嘉麻市・飯塚市)

○定期券補助制度(3割程度)を実施し、制度について、広報への掲載、行政区回覧を行うとともに、近隣対象学校及び市内中学校3年生保護者を対象にチラシの配布を実施した。

■主な取組内容

取組① 通学定期券購入補助の実施

- 通学定期券購入金額の3割程度を補助する制度を開始した。(保護者負担額は通学者1人につき最大12,000円/月)
- 嘉麻市、飯塚市在住で高等学校や高等専門学校等まで通学定期券(市営バスや西鉄バス、JR等)を利用して通学する人を対象とした。

取組② 取組みの周知

- チラシの配布を実施し、補助制度の概要を周知した。
- 市民説明会等のイベント周知において市内各地域から会場までのバスの時刻表を掲載した。



▲配布チラシ

■運行市町村

運行市町村	人口	面積	人口密度
福岡県嘉麻市 (平成29年3月1日時点)	37,675人	214.31km ²	209.2人/km ²
福岡県飯塚市 (平成29年3月1日時点)	128,530人	214.0km ²	600.6人/km ²

■取組効果

収益	費用	収支率	輸送人員
 増加	 増加	 改善	 増加

取組③ 市の広報による制度のPR

- 市の広報に定期券補助制度に関する情報を掲載するだけでなく、早朝や課外の時間帯も公共交通機関を利用できることや自家用車利用よりもお得に利用できることを案内した。



▲広報嘉麻(平成30年3月号)

④ICカードによる乗継割引・ICカード定期券の導入(佐賀市交通局)

○平成29年2月に導入した全国共通交通系ICカードを活用して、乗継割引・ICカード定期券を導入することで新規利用者の取り込みを図った。

■主な取組内容

取組① 乗継割引の導入

- 同一停留所で60分以内に乗り継ぐと、最大で50円割引になる乗継割引を導入した。

取組② ICカード定期券の導入

- 定期券機能をICカードに搭載した。
- 通用期間は、1・3・6か月としているが、学期に応じた通学定期券や片道定期券も設けている。

取組③ ICカード利便性の周知

- ICカードの利便性を周知するため、HPへの掲載やチラシの配布を行った。



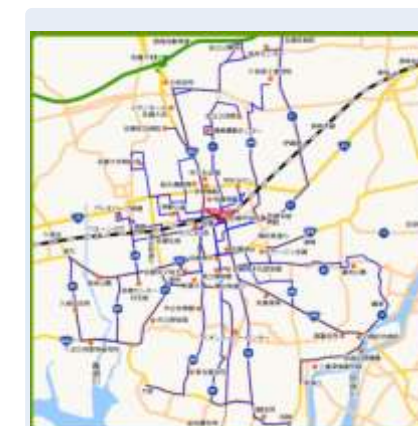
▲利便性を周知するチラシ

■運行市町村

運行市町村	人口	面積	人口密度
佐賀県佐賀市 (平成29年10月1日時点)	235,082人	431.4km ²	544.9人/km ²

■取組効果

収益
 増加
費用
 増加
収支率
 改善
輸送人員
 増加



▲佐賀市営バス路線図

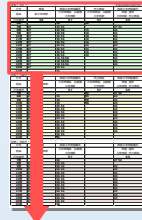
⑤ポスティングによるピンポイントの利用促進(西鉄バス大牟田)

○沿線の工業団地や、戸建て住宅・集合団地、県立高校等の沿線沿いの施設等に対してピンポイントに利用促進の呼びかけ・ポスティングを行い、潜在的な利用ニーズを掘り起こした。(500部の時刻表のポスティングを実施)

■主な取組内容

取組① 地区別時刻表のポスティングの実施

- 地区ごとのバス停時刻表を作成し、ポスティングを行うことで、新規利用者の獲得を図った。
- ポスティング用時刻表には、発着する系統の平日・土日ダイヤをそれぞれ掲載している。



吉野(平日)		西鉄大牟田営業所		市立病院	平成29年8月26日改正
行先	南関	大牟田病院 白根橋	大牟田病院 白根橋	大牟田病院 市立病院	西鉄大牟田営業所
経由	新大牟田駅	大牟田駅	大牟田駅	大牟田駅	田原 通町
行先番号	55	57	56	57	55
6時		36	56		27 52
7時	27	35 55		15	24
8時	27	35 58		15	24
9時	27	38 58		18	24
10時	27	36 56		18	24
11時	27	36 56		16	24
12時	27	36 56		16	24
13時	27	36 56		16	24
14時	27	36 56		16	24
15時	27	36 56		16	24
16時	27	36 56		16	24
17時	27	16 38 58			24
18時	27	18 38 58			24
19時	27	18 36 56			24
20時	27	36 56			
21時		56			

▲ポスティング用時刻表

■運行市町村

運行市町村	人口	面積	人口密度
福岡県大牟田市 (平成29年3月1日時点)	115,366人	81.5km ²	1415.5人/km ²

■取組効果

収益	費用	収支率	輸送人員
増加	増加	改善	増加



▲時刻表ポスティング実施地区(赤線:路線バス運行ルート)

⑥バスロケーションシステムの導入(JR九州バス)

○バスロケーションシステム(日本語表記以外に英語表記にも対応)を導入し、スマートフォンによるバスの接近情報を提供することで利便性を高め、新規利用の取り込みを図った。併せて、周知活動を行い、効果を高めた。

■主な取組内容

取組① バスロケーションシステムの導入

- バス停のQRコードを読み取るか、専用アプリからバスの接近情報を知ることができるシステムを導入
- バス車内にバスロケーション車載器(スマートフォン)を取り付け、バスの位置情報を取得する。
- 乗務員が運行表と一緒にビーコン(発信機)を持ち込むことでバスロケーション車載器と接続され、仕業情報を把握することができる。



▲バスロケーション車載器



▲ビーコン

取組② バスロケーションシステムの周知

- サービスの内容を交通事業者のニュースリリース及びホームページとSNSにて告知を行った。

■運行市町村

運行市町村	人口	面積	人口密度
佐賀県武雄市 (平成29年10月1日時点)	48,467人	195.4km ²	248.0人/km ²
佐賀県嬉野市 (平成29年10月1日時点)	26,743人	126.4km ²	211.6人/km ²



▲運行ルート(嬉野線)

■取組効果

収益	費用	収支率	輸送人員
増加	増加	改善	増加

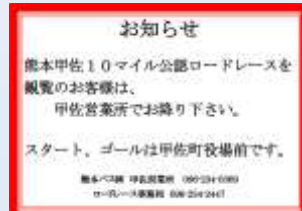
⑦沿線地域のイベントのPR(熊本バス)

〇路線沿線地域の豊富な観光資源について、バスマスク、車内広告の充実化等により、PRを行い利用者増を図った。

■主な取組内容

取組① 車内ポスターの充実化

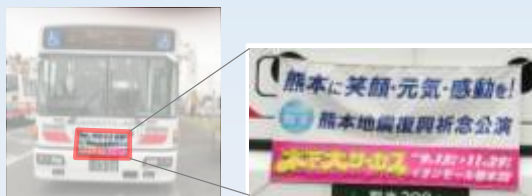
- 沿線大型商業施設でのイベントや地域のお祭り、花火大会について、車内ポスターによってPRした。
- 告知ポスターでは、イベント参加時の降車停留所の案内を行った。



▲沿線の祭りの告知ポスター①

取組② バスマスクの実施

- 沿線の大型ショッピングモールでのイベントについて、バスマスクでPRを実施した。



▲バスマスクによるイベントPR

■運行市町村

運行市町村	人口	面積	人口密度
熊本県熊本市 (平成29年10月1日時点)	739,858人	390.3km ²	1895.6人/km ²
熊本県嘉島町 (平成29年10月1日時点)	9,060人	16.7km ²	542.5人/km ²

■取組効果

収益	費用	収支率	輸送人員
増加	増加	改善	増加



▲沿線の祭りの告知ポスター②

▲沿線の祭りの告知ポスター③

⑧免許返納者バスの販売(長崎県交通局)

〇運転免許証自主返納者を対象に返納から1年間に限り、1ヶ月：3,000円、3ヶ月：9,000円の定期券を販売した。

■主な取組内容

取組① 免許返納者バスを発行

- 運転免許証自主返納者を対象に長崎県営バスの路線バスがエリア限定で乗り放題となる定期券を発行した。
- 免許返納者バスは、長崎エリア、諫早エリア、大村エリアの全3種類発行している。
- 利用者は、バス降車時に「免許返納者バス」と「運転経歴証明書」を乗務員に掲示し、支払いを行う。



▲免許返納者バス



▲免許返納者バスのパンフレット

■運行市町村

運行市町村	人口	面積	人口密度
長崎県長崎市 (平成29年10月1日時点)	421,612人	405.9km ²	1038.7人/km ²
長崎県諫早市 (平成29年10月1日時点)	136,430人	341.8km ²	399.1人/km ²
長崎県大村市 (平成29年10月1日時点)	93,834人	126.6km ²	741.2人/km ²

■取組効果



▲免許返納者バスの利用可能エリア

収益	
費用	
収支率	
輸送人員	
	増加

⑨夏休み子ども定期券の販売(長崎県交通局)

○小学生を対象として、夏休み期間限定の定期券(1,000円)を販売した。

■主な取組内容

取組① 夏休み子ども定期券の販売

- 小学生を対象に夏休み期間中、エリア内の長崎県営バスが乗り放題となる「夏休み子ども定期券」を発行した。
- 定期券はエリアに合わせて3種類発行した。(長崎エリア版、諫早エリア版、大村エリア版)
- 長崎電気軌道株式会社と連携し、長崎エリアの県営バスと路面電車が乗り放題となる「ポポルとながにゃんキッズパス」の発行も行った。



▲夏休み子ども定期券(長崎エリア版、諫早エリア版、大村エリア版)

■運行市町村

運行市町村	人口	面積	人口密度
長崎県長崎市 (平成29年10月1日時点)	421,612人	405.9km ²	1038.7人/km ²
長崎県諫早市 (平成29年10月1日時点)	136,430人	341.8km ²	399.1人/km ²
長崎県大村市 (平成29年10月1日時点)	93,834人	126.6km ²	741.2人/km ²

■取組効果

収益	費用	収支率	輸送人員
増加	減少	改善	増加



▲夏休み子ども定期券の利用エリア

⑩地域資源を活用した観光需要の掘り起こし(西鉄バス久留米株式会社)

○地域の観光施設への乗り入れを土日祝日限定で行い、観光需要の取り込みを図った。加えて新規乗り入れ地域をプログラムに組み込んだバスパック事業を実施し、路線沿線の魅力を発信することで収益を増加させた。

■主な取組内容

取組① 地域観光施設への乗り入れ

- 土日祝限定で路線沿線の酒蔵(紅乙女酒造)と農産物直売所(樹蘭マルシェ)への乗り入れを開始した。

取組② 日帰りバスツアーの実施

- バスを利用して路線沿線の見どころを周遊するプログラムを実施した。
- まちなかの歴史散策や酒蔵での試飲や買い物などがプログラムに組み込まれている。

取組③ 路線沿線の観光施設情報をバス車内に掲載

- 沿線の観光施設の最寄りバス停等のアクセス情報を新たに記載したパンフレットをバス車内や観光施設に設置。観光施設を割引施設として2店舗(久留米市世界のつばき館・紅乙女酒造)追加。



▲日帰りバスツアーの様子



写真:久留米市旅オフィシャルブログ

■運行市町村

運行市町村	人口	面積	人口密度
福岡県久留米市 (平成29年3月1日時点)	304,548人	229.96km ²	1,324.4人/km ²

■取組効果

収益	費用	収支率	輸送人員
増加	維持	改善	増加



▲運行ルート

⑪企画切符のPRと旅行商品としての販売(西鉄バス宗像株式会社)

○天神・博多・久留米地区において、毎月1回企画切符に関するチラシを配布し、PRの強化を行った。また、旅行会社と委託販売契約を締結し、旅行商品の一つとして販売を委託した。

■主な取組内容

取組① 企画切符のチラシ配布

- 都市部(天神地区)から宗像・大島エリアまでの移動や昼食等をお得に利用できる企画切符のチラシを配布し、宗像エリアの来訪者数増加を図った。
- 宗像エリアを運行する路線バスの輸送人員が増加している。

取組② 企画切符販売の委託

- JTBと委託販売契約を締結し、旅行商品の1つとして販売を委託した。



▲企画切符(むなかたきっぷ)のチラシ

■運行市町村

運行市町村	人口	面積	人口密度
福岡県宗像市 (平成29年3月1日時点)	96,731人	119.9km ²	806.6人/km ²
福岡県福津市 (平成29年3月1日時点)	60,687人	52.8km ²	1149.4人/km ²

■取組効果

収益	費用	収支率	輸送人員
増加	増加	改善	増加

企画切符 むなかたきっぷについて

- 「特急バス(天神～宗像間)往復乗車券」、「宗像大社神宝館入場券」、「昼食券」、「タクシー往復利用券」などをセットにし、5000円で販売している。
- 宗像を観光する企画切符、大島を観光する企画切符の2種類が販売されている。
- 特急バスは、天神を出発し、宗像地域の観光地(宗像大社・道の駅むなかた・神湊波止場)で降車することができる。

⑫国際ターミナルへの延伸等(対馬交通)

○釜山航路の発着地となる比田勝港国際ターミナルビル前広場にバス停を設置した。韓国語による案内を強化し、外国人旅行者に対する利便性向上を図った。

■主な取組内容

取組① バス停を新設

- 対馬～釜山間を運航するフェリーが発着し、多くの外国人旅行者が利用する比田勝港国際ターミナルビル前広場にバス停を新設した。

取組② 韓国語による案内の強化

- バス停の時刻表や1日乗車券、パンフレット等に韓国語表記を追加し、利便性の向上を図った。



▲韓国語表記に対応した観光案内マップ

■運行市町村

運行市町村	人口	面積	人口密度
長崎県対馬市 (平成29年10月1日時点)	30,345人	708.7km ²	42.8人/km ²

■取組効果

収益	費用	収支率	輸送人員
増加	減少	改善	増加



▲一日乗車券(韓国語表記) 左:オモテ面、右:ウラ面

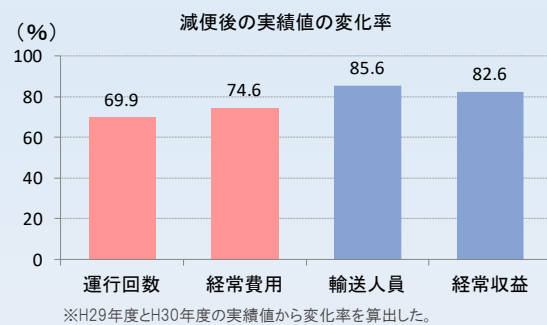
⑬運行回数の減便(西鉄バス宗像株式会社)

〇1日当たり平日：6.5回、土日祝：4.0回の減便を行い、他系統とあわせて実働車両数・仕業数を削減した。

■主な取組内容

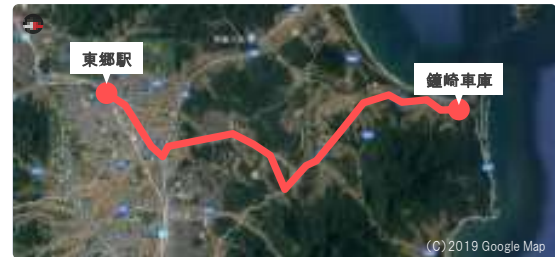
取組① 減便の実施

- 平日便：6.5回/日、土日祝便：4.0回/日の減便を行い、他系統と合わせて実働車両数を削減した。
- 運行回数を約30%削減することで経常費用がこれまでの3/4程度に圧縮されているのに対して、輸送人員や経常収益は15%程度の減少にとどまっており、収支率の改善が図られている。



■運行市町村

運行市町村	人口	面積	人口密度
福岡県宗像市 (平成29年3月1日時点)	96,731人	119.9km ²	806.6人/km ²
福岡県福津市 (平成29年3月1日時点)	60,687人	52.8km ²	1149.4人/km ²



▲運行ルート

■取組効果

収益	費用	収支率	輸送人員
減少	減少	改善	減少

⑭デジタルタコグラフ導入によるエコ運転の推進(産交バス株式会社)

〇デジタルタコグラフを導入し、運行管理者・乗務員を含めて実践教育を実施してエコ運転を推進した。また、社内表彰制度・営業所ランキング等の見える化により、士気の高揚を促進した。

■主な取組内容

取組① デジタルタコグラフの導入

- アイドリングストップ等のエンジンカットの実施やデジタルタコグラフ導入によるエコ運転を実施することで、燃費向上を図った。
- デジタルタコグラフ導入後に運行管理者・乗務員含めて実践教育を実施した。
- 社内表彰制度や営業所ランキング等を行い、効果を見える化することで、意識向上を図った。



▲実践教育の様子



■運行市町村

運行市町村	人口	面積	人口密度
熊本県熊本市 (平成29年10月1日時点)	739,858人	390.3km ²	1895.6人/km ²
熊本県菊池郡 菊陽町 (平成29年10月1日時点)	41,818人	37.46km ²	1116.3人/km ²
熊本県菊池郡 大津町 (平成29年10月1日時点)	33,863人	99.1km ²	341.7人/km ²
熊本県阿蘇郡 南阿蘇村 (平成29年10月1日時点)	10,743人	138.0km ²	77.8人/km ²
熊本県阿蘇郡 高森町 (平成29年10月1日時点)	6,071人	175.1km ²	34.7人/km ²

■取組効果

収益	費用	収支率	輸送人員
増加	増加	改善	増加